

令和8年度

授業シラバス・  
年間指導計画

保健体育  
(3年)

令和8年度 岡山県立倉敷天城高等学校 普通科、理数科3年 シラバス

教科名	科目名(校内名称)	単位数	教材
保健体育	体育	2	健康・スポーツ個人日誌(独自作成教材) ステップアップスポーツ2024(大修館)

学習のねらい	<p>体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。</p> <p>(1) 運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。</p> <p>(3) 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。</p>
--------	---

授業形態 アドバイス など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2クラス合同で選択授業を実施します。</li> <li>・時間や約束を守って行動してください。</li> <li>・グループでコミュニケーションをとり、お互いを承認し、違いを認め合ってください。</li> <li>・スポーツを知的に楽しんでください。</li> <li>・スポーツを通して試行錯誤しながら、仲間と課題を解決してください。</li> <li>・体育の授業で心と体を整えて元気になってください。</li> </ul>
---------------------	--

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の基本的な考え方	<p>自己の能力と運動の特性に応じて課題の解決を目指して運動を行うとともに、運動の技能を高めている。また、自己の体力や生活に応じて体力を高めるための運動の合理的な行い方を身に付けている。</p>	<p>自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して、活動の仕方を考え、工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。</p>	<p>運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう自ら進んで運動をしようとする。また、公正、協力、責任などの態度を身に付けるとともに、健康・安全に留意して運動をしようとする。</p>
育てたい生徒像 (資質・能力) との関連	<p>知識及び技能 教養力</p>	<p>思考力 判断力 協働力 表現力</p>	<p>学びに向かう力 生きる力 公正な態度</p>
主な 評価方法	<p>単元ごとのルールテスト 毎時間の運動スキルチェック 単元ごとのスキルテスト</p>	<p>単元ごとのレポート 期末レポート 発表会、記録会等 単元ごとのルールテスト 毎時間の試合進行等(行動観察)</p>	<p>出席状況 意欲(ランニング、補強等) 態度(安全、準備、グループ等) 毎時間の記録ノート 毎時間の行動観察</p>

学期	学習内容	学習の到達目標		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	(1) 体づくり運動	体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、目的に適した運動の計画を立てて取り組もうとしている。	自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	体づくり運動に自主的に取り組み、互いに助け合い、教え合おうとし、健康・安全に留意して活動しようとしている。
	(2) 選択制授業 球技 バレーボール(ネット型) ソフトボール(ベースボール型) テニス(ネット型) 卓球(ネット型)	勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。	攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、互いに助け合い教え合おうとすることができる。
後期	(3) 選択制授業 バスケットボール(ゴール型) サッカー(ゴール型) バドミントン(ネット型) テニス(ネット型)	勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。	攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、互いに助け合い教え合おうとすることができる。
	ニュースポーツ	体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、目的に適した運動の計画を立てて取り組もうとしている。	自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	スポーツに自主的に取り組み、互いに助け合い、教え合おうとし、健康・安全に留意して活動しようとしている。
	(4) 体育理論	スポーツは各ライフステージにおける身体的、心理的、社会的特徴に応じた多様な楽しみ方があることを理解している。	生涯にわたってスポーツを継続するために、自分に合った運動を見つけ、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断すると共に、他者に伝えることができる。	生涯にわたってスポーツを継続するために、「する、みる、支える」など様々な関わり方で、学習に主体的に取り組んでいる。
備考				